

携帯電話・インターネット等に関する調査について

愛媛県教育委員会では、平成24年12月に県内の小・中学生を対象に携帯電話所持率等に関する調査を実施しました。調査結果は次のとおりです。



1 携帯電話等に関する調査について

(1) 調査の目的

児童生徒の携帯電話に対する意識やその所有率、被害の状況を調査し、今後の取組推進のための資料とする。

(2) 調査の対象

公立小学校5、6年生児童及び公立中学校全学年生徒

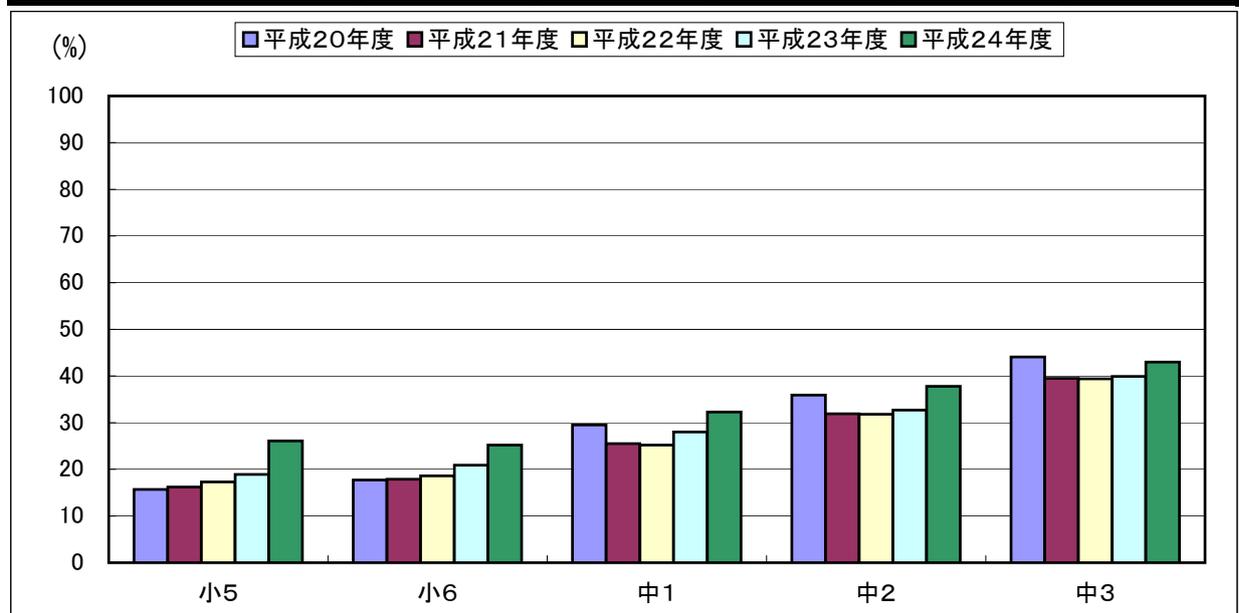
(3) 調査人数

小学5年生 12,527人 小学6年生 12,801人
 中学1年生 11,490人 中学2年生 11,818人 中学3年生 11,955人

2 主な調査結果

自分の携帯電話を所有している児童生徒の割合

回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
平成24年度	26.1	25.2	32.3	37.8	43.0
平成23年度	18.9	20.9	28.0	32.7	39.9
平成22年度	17.3	18.6	25.2	31.8	39.4
平成21年度	16.2	17.9	25.5	31.9	39.5
平成20年度	15.7	17.7	29.5	35.9	44.1

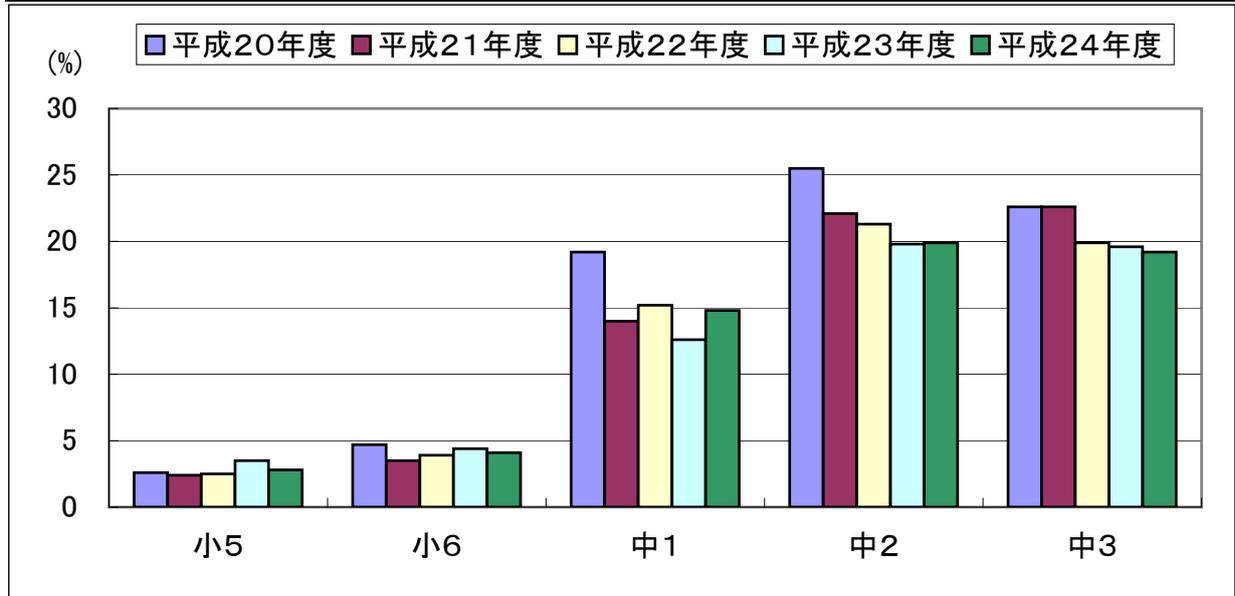


「自分の携帯電話を所有している児童生徒の割合」は、学年が上がるにつれ高くなる傾向がある。また、本年度の調査では、前年度と比較すると、どの学年も増加率が大きくなっている。経年で比較すると、小学生は調査開始年度以来、増加傾向が続いている。

1日に自分の携帯電話を使用する時間やメールをする回数〔対象:「自分の携帯電話を所有している」と答えた者〕

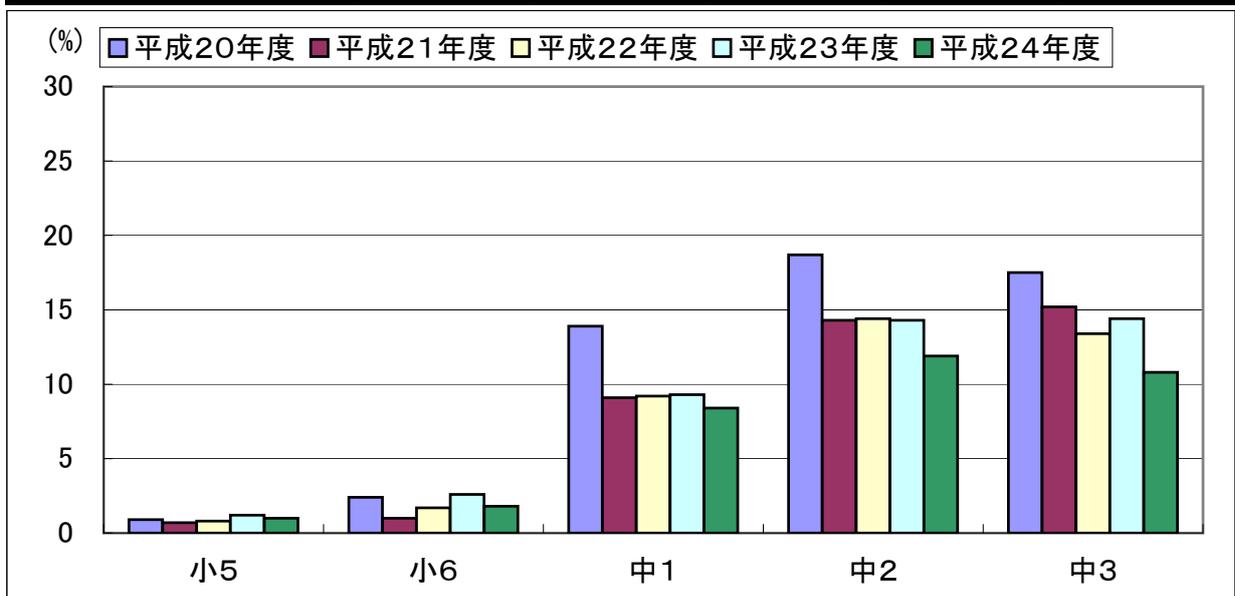
1日に3時間以上、自分の携帯電話を使用する児童生徒

回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
平成24年度	2.8	4.1	14.8	19.9	19.2
平成23年度	3.5	4.4	12.6	19.8	19.6
平成22年度	2.5	3.9	15.2	21.3	19.9
平成21年度	2.4	3.5	14.0	22.1	22.6
平成20年度	2.6	4.7	19.2	25.5	22.6



1日に51回以上、メールをする児童生徒

回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
平成24年度	1.0	1.8	8.4	11.9	10.8
平成23年度	1.2	2.6	9.3	14.3	14.4
平成22年度	0.8	1.7	9.2	14.4	13.4
平成21年度	0.7	1.0	9.1	14.3	15.2
平成20年度	0.9	2.4	13.9	18.7	17.5

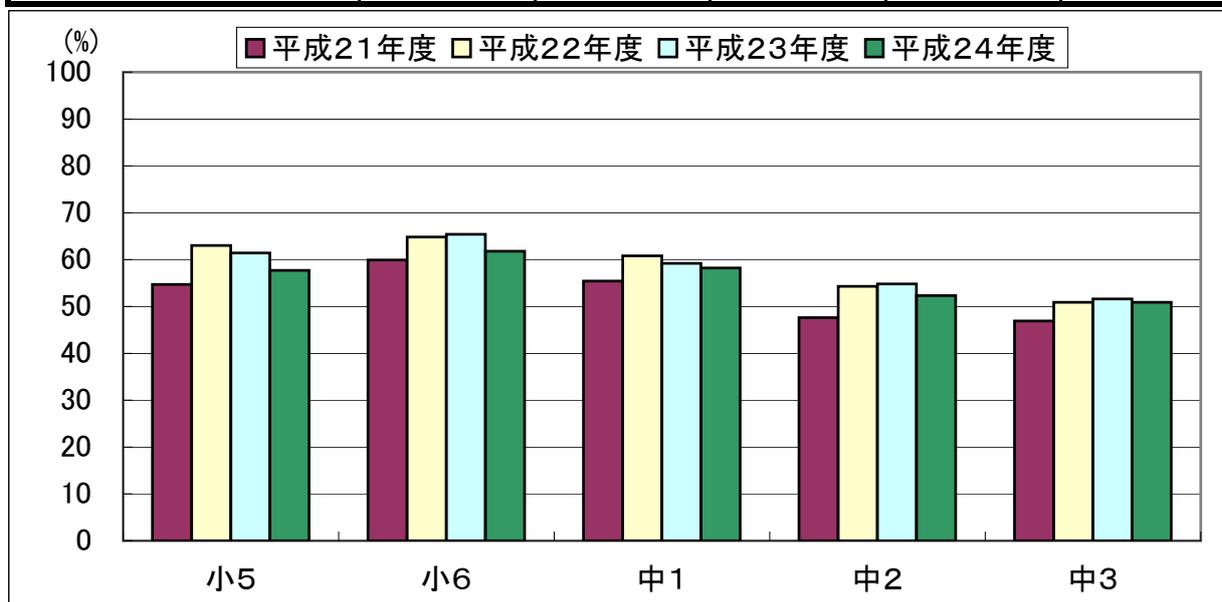


「1日に3時間以上、自分の携帯電話を使用する児童生徒」の割合は、中学生になると小学生の3倍以上に増加している。また、「1日に51回以上、メールをする児童生徒」の割合は、前年度と比較すると全ての学年で減少している。

携帯電話の使い方についてルールを決めている家庭の割合とその内容〔対象:「自分の携帯電話を所有している」と答えた者〕

ルールを決めている家庭の割合

回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
平成24年度	57.7	61.8	58.2	52.3	50.9
平成23年度	61.4	65.4	59.2	54.8	51.6
平成22年度	63.0	64.8	60.8	54.3	50.9
平成21年度	54.7	59.9	55.4	47.6	46.9



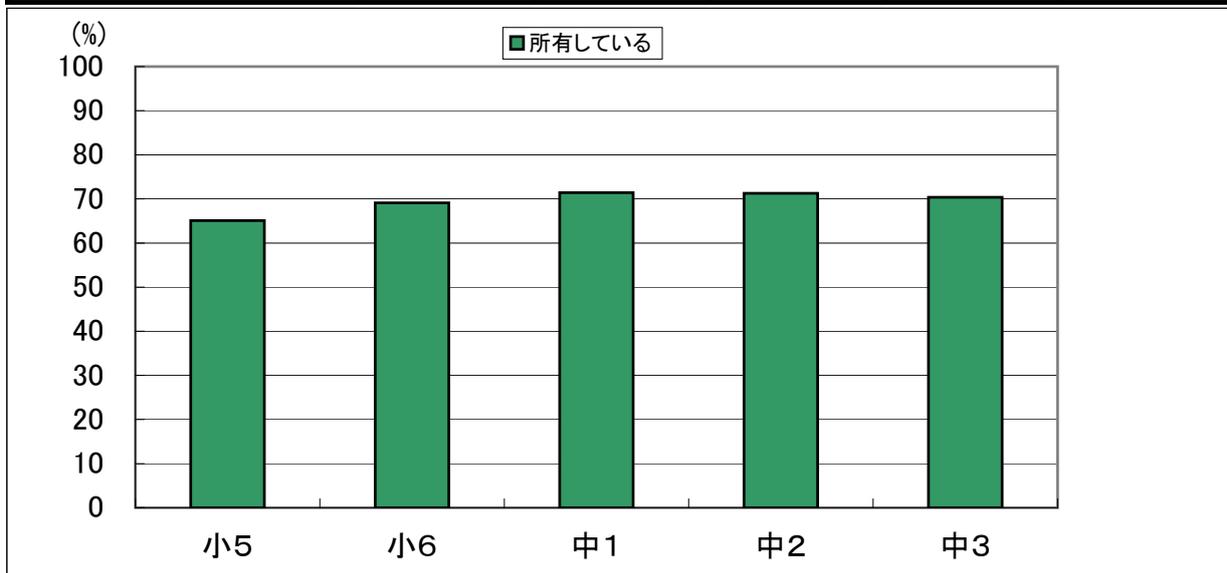
ルールの内容

回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
使用する時間帯	32.0	33.5	33.1	28.4	27.3
使用する場所	20.7	16.5	12.6	11.5	11.2
使用料金	28.2	35.7	45.6	51.0	57.0
メール等の内容	27.6	34.0	30.2	21.7	18.7
学校のルールを守る	33.2	36.9	38.0	37.6	36.0
その他	21.7	19.0	13.3	9.2	8.6

「ルールを決めている家庭の割合」は、前年度と比較すると、全ての学年で減少している。また、中学生になると学年が上がるほど減少している。ルールの内容では、小学校では「学校のルールを守る」、中学校では「使用料金」が最も多い。なお、その他としては「携帯電話の置き場所を決めている」、「ゲームサイトや有害サイトには接続しない」等が見られた。

携帯電話以外で、インターネットが利用できる自分専用の機器を所有している児童生徒の割合

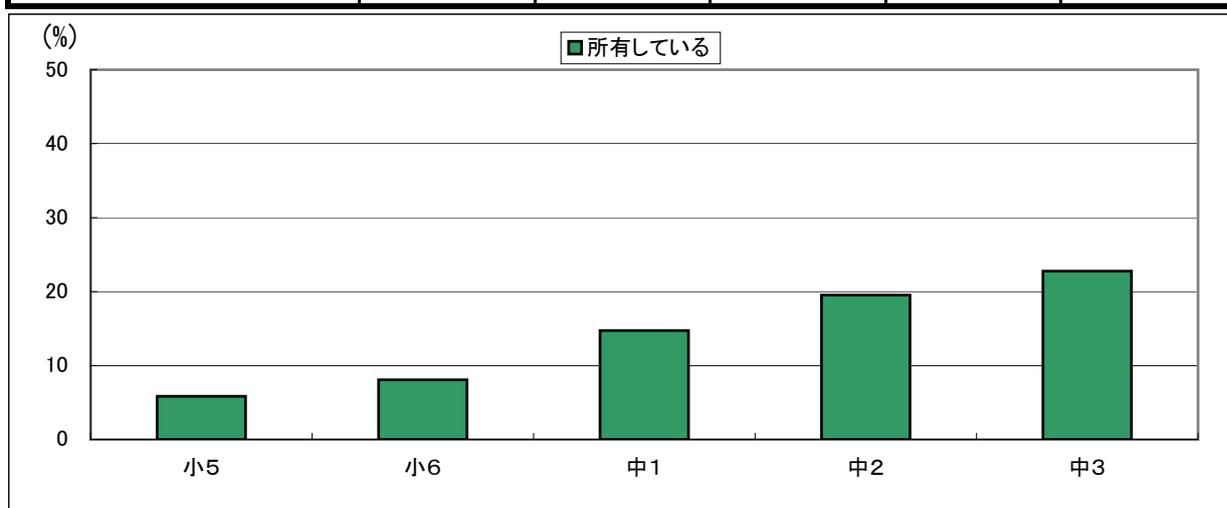
回 答	小学校 (%)		中学校 (%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
所有している	65.1	69.1	71.4	71.3	70.4
所有していない	34.9	30.9	28.6	28.7	29.6



「携帯電話以外で、インターネットが利用できる自分専用の機器を所有している児童生徒の割合」は、「携帯電話を所有している児童生徒の割合」よりも高く、70%前後にまで及ぶ。機器種としては、パソコン、携帯型ゲーム機、携帯音楽プレーヤー等が見られた。

自分のプロフまたはブログを所有している児童生徒の割合

回 答	小学校 (%)		中学校 (%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
所有している	5.8	8.1	14.7	19.5	22.8
所有していない	94.2	91.9	85.3	80.5	77.2



「自分のプロフまたはブログを所有している児童生徒の割合」は学年が上がるにつれ割合が高くなっている。

携帯電話やパソコンを利用するの主な被害状況〔複数回答（ ）内は前年度比〕

回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
インターネットの掲示板やメールで悪口を書かれた	0.8 (+0.2)	0.7 (-0.2)	1.3 (-0.6)	2.0 (-0.8)	2.7 (-1.0)
チェーンメールを他人に送られた	1.0 (-0.8)	3.2 (-1.9)	14.3 (-4.8)	22.6 (-6.3)	29.1 (-6.4)
自分の個人情報や写真などを無断で流された	0.2 (±0)	0.2 (-0.1)	0.7 (±0)	0.7 (-0.6)	1.2 (-0.4)
心当たりのない利用金額の請求を受けた	0.3 (-0.2)	0.6 (-0.3)	1.1 (-0.3)	1.9 (-0.5)	3.2 (-1.0)
広告などの迷惑メールをたびたび送られた	2.0 (-0.3)	3.0 (-0.9)	6.7 (-0.9)	11.5 (-1.6)	17.5 (-2.6)
他人からしつこくメールを送られたり、つきまとわれたりした	0.4 (-0.4)	0.7 (-0.2)	1.2 (-0.4)	1.8 (-1.0)	3.0 (-1.5)
インターネットで知り合った人と実際にあった(また、会いそうになった)	0.6 (+0.2)	0.5 (+0.1)	0.8 (±0)	1.5 (±0)	2.2 (-0.3)
その他	0.4 (-0.3)	0.5 (-0.2)	0.5 (-0.2)	0.4 (-0.3)	0.4 (-0.2)
特にトラブルにあったことはない	95.0 (+0.6)	92.9 (+2.6)	79.5 (+4.5)	71.0 (+6.0)	62.0 (+6.2)

内容別では、「チェーンメールを他人に送られた」が全ての学年で最も多い。また、前年度と比較して小学生が「インターネットで知り合った人と実際にあった(また、会いそうになった)」で増加傾向を示している。どの被害項目も学年が上がるにつれてその割合が大きくなっている。なお、その他としては「IDとパスワードを取られた」、「無言電話がかかってきた」、「自分のメールアドレスを他人に教えられた」等が見られた。